

晴れやかに

平成23年 成人式

誓いの言葉

新成人代表 秋葉 大地



1月9日、町民会館を会場に成人式が行われました。出席した新成人は、各々羽織袴やスーツ、華やかな振袖などに身を包み、友人との再会やお互いの成長を喜び合いました。式典では、町長や町議会議長や恩師などの多くの方から、励ましと祝福の言葉が贈られました。新成人たちは、それぞれが胸に思い込め大人へ道を歩み始めました。

私たちが成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催していただきましたことは、私たちにとって、一生忘れることのできない思い出となることでしょう。みなさま方から、心にしみるご祝辞、励ましのお言葉をいただきました、誠にありがとうございました。

久しく会わなかった先生方や友人たちに再会できたことを大変嬉しく思います。私たちは今日までの20年間に数えきれないくらいの人と出会いました。ここまで大きく育ててくれた両親、親身になってご指導してくださった先生方、陰ながら暖かく見守ってくださいました地域の方々、そしてお互いを鼓舞しあいながら成長してきた友人たちは、私の宝物です。私はこれらの出会いと共に成長してきました。今まで私を支えてくださった多くの人々に感謝の念でいっぱい입니다。本当にありがとうございます。

私は今現在大学で教育学を学んでいます。教育は一人ひとりの個性を伸ばすことが重要であるといわれております。ここに集った我々もそれぞれの個性を生かし、一人ひとりが自分の目標を持ち、日々努力し、社会に貢献していくことが成人としての自覚だと思えます。今日、私たちは成人式という人生の分岐点を迎えました。私たちは小さな小舟です。これから私たちは社会という大海原に出航します。時に嵐に出会ったり、大波にもまれたりするかもしれませんが、そして、くじけそうになるかもしれません。しかし、一人ひとりが夢と希望を持ち続ければきっと乗り越えられることでしょう。しかしながらまだまだ未熟な私たちですので、なにとぞ温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

今日より私たちは、各々が未来を担う社会の重要な一員であるということを感じ、行動に責任を持ち、より良い未来を築けるように努力していくことを決意して、誓いの言葉とさせていただきます。